

令和5年6月20日

組合員 各位

東京都管工事工業協同組合

社労士業務システム「社労夢」のランサムウェア感染における
個人情報流出可能性について
(第一報)

平素は組合事業運営に対し格別なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般当組合労働保険事務組合手続き業務において使用している株式会社エムケイシステム（大阪市）の製品「社労夢」において、外部からの不正アクセスを受けた旨同社より報告がありました。事故の経過については下記のとおりとなります。

これにより労働保険事務委託事業場の個人情報の流出の可能性がありますので、取り急ぎご報告いたします。

なお、本件は全国労働保険事務組合連合会の指導により個人情報保護委員会に報告を行っております。今後詳細が分かり次第随時ご報告させていただきます。

1. 不正アクセスの発生日と概要：

株式会社エムケイシステム（以下「エムケイシステム」という）が提供する製品、社労夢が、2023年6月5日（月）の朝から接続出来ない状況が発生。

エムケイシステムによる調査の結果、接続障害の原因は、ランサムウェアによる第三者からの不正アクセスにより、サーバーの暗号化が行われたため接続ができなくなったとのこと。

2. 影響範囲：

現時点での調査結果によれば、不正アクセスの影響は、エムケイシステムのシステム及び登録されているデータになります。なお、現時点において、サービスの利用が停止されているため、登録されているデータの内容及び種類については、当組合において確認することができませんが、雇用保険の取得・喪失などの手続きは問題なく進めております。

また、当組合では各種手続きに必要な最低限の情報の登録になっており、個人番号（マイナンバー）は該当製品に登録しておらず影響は出ておりません。今後、確認でき次第、報告いたします。

3. 委託事業場への影響と個人情報の取り扱い：

現時点では、エムケイシステムからのデータ漏洩や個人情報の流出に関しては確認されておりません。

また、当組合の管理下にあるネットワーク機器及び端末等に関し、ランサムウェアへの感染及び不正アクセス、情報漏洩等の事実はありません。不正アクセスによるお客様の情報漏洩を防ぐため、さらなる監視および予防策の強化を行ってまいります。

4. 個人情報流出の恐れについて

上記の通り個人情報流出は現時点で確認は取れておりませんが、個人情報流出の恐れのある事態にあるため、当組合は個人情報取扱事業者であることから、個人情報保護法第26条1項及び個人情報保護法施行規則第8条に拠り、個人情報保護委員会への報告を6月20日に行っております。

ただし、個人番号（マイナンバー）の流出の恐れのないことから、特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第29条の4第1項の規定による報告は行っておりません。

各登録情報の中で個人情報流出の恐れのある情報として、名前、生年月日、性別、雇用保険番号などになります。ただし、個人番号（マイナンバー）は登録しておらず流出の恐れはありません。